

“わ” 情報ぎやらりー

TEL (078) 743-8101
FAX (078) 743-8103

神戸市シルバーカレッジ 社会還元センター

グループ “わ” 広報部

在日ベトナム人（難民）を学園祭に招待

国際部会 5期生（副会長）

十倉 康夫

グループ“わ”の国際部会では、外国人支援・交流の諸活動を行っていますが、その一環として本年設立さればかりの「NGO ベトナム IN KOBE」との接触を深めています。

このNGOの支援のひとつとして、在日ベトナム人高齢者の学園祭招待と学園祭売店コーナーでベトナム食材などの販売を行い、NGOの資金作りに協力しました。

難民や家族を呼び寄せの形で、20年程前から多くのベトナム人が神戸に住んでいます。高齢者支援や在日ベトナム人の生活相談の為に、ベトナム人自身でこのNGOが作られたのです。



学園祭当日、一行10名はNGOの本部がある鷹取教会から、教会の車でやって来ました。60～70才代の高齢者は、未だ日本語が不自由で、日頃の娯楽が乏しいようですが、カレッジホールの壇上で繰り広げられる演技に拍手を贈り、楽しんでいました。

売店コーナーでは、女性ベトナム人スタッフの上手な日本語説明や、来場者のご協力もあって、お蔭様で食材・缶詰・装飾品などが次々と売れて行きました。

我々国際部会メンバーの有志はベトナム衣装で売り子になりました。

午後、一行は「楽しかった」「有難う」の言葉を残して、鷹取のNGO本部へ戻って行きました。



今回は初の試みでしたが、次回は食材以外に簡単なベトナム料理も提供出来るように準備を進めたいと考えています。

売店コーナーの設営や駐車スペースの確保など裏方で種々協力頂いた“わ”のグループ各位に感謝致します。

なお、鷹取教会には「土曜学校」「日曜学校」がありますが、ここではシルバーカレッジの現役生や卒業生のボランティアが、数年来在日ベトナム人の小・中・高校生や成人に日本語その他の学習指導を行っています。

(了)

本部より

第9回全国雑木林会議神戸大会2001の運営に協力

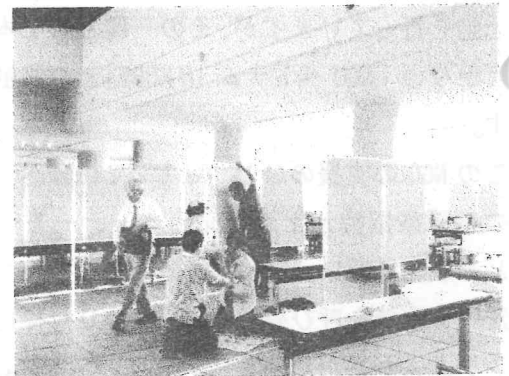
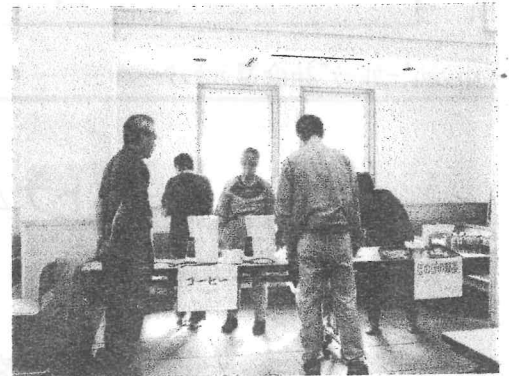
9月23日(日)しあわせの村シルバーカレッジの施設を利用して、全国雑木林会議の全体会議と分科会が実施されました。

雑木林は主に薪や炭の原料を得るための薪炭林として使われ、定期的に伐採を繰り返して維持されてきた林です。農家の生活の資材提供や防風・水源涵養など古代より日本文化を支え、地域固有の森林文化を形成してきましたが、1960年代の燃料革命により管理の行き届かない雑木林が全国的に激増してきました。

1980年代市民活動で雑木林の保全が行われるようになって来ました。全国雑木林会議はこの様な活動の情報交換の場として市民レベルで発足した、年1回開催される全国大会です。

植林100年の六甲山の姿や神戸特有の森林文化を内外に発信し、全国各地の先進的な事例を学び、雑木林と人間との新しい関係について、取り組み模索し、問題提起が神戸大会で行われ、次の開催地・帯広に引継がれました。

この会議が成功するように、22日と23日の両日に亘って会場の設営準備、後片付け、一文字吊り、照明、音響操作、バス停よりカレッジ迄の道案内道標の取付け、接客、場内案内、等のボランティア活動とコーヒー・緑茶の販売を行い、関係者や参加者より感謝されました。



(記事 中島洋吉)

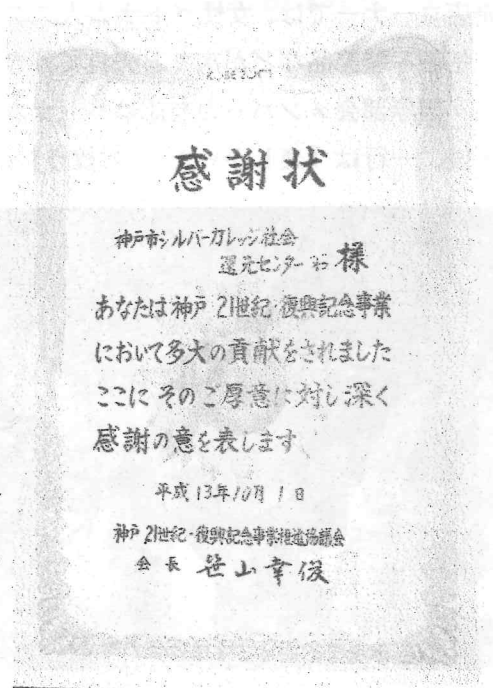
神戸21世紀・復興記念事業推進協議会より感謝状を戴く

今年の1月19日を皮切りに始まった神戸21世紀復興記念事業も9月末日をもって終了しました。

阪神淡路大震災の復興を記念する行事に私達グループ”わ”も多くの会員の協力を得て1月20日に震災の後しあわせの村に設けられた仮設住宅を中心にボランティア活動をされた人、ボランティアの人達に何かとお世話になった人達が、当時の事を話し合い感謝する同窓会的集い「もう一度出会えてありがとう」に続いて開催した「1000人のゴスペル大合唱」のイベントには当日の小雪が降る悪天候にもかかわらず沢山の市民の方々の参加を得て、大盛況の内にイベントを終えました。

この他、復興記念事業として神戸市で開催された「生物多様性シンポジウム」や「全国雑木林会議」の運営ボランティアでの協力等、これらの活動に対して首記の感謝状と記念品の贈呈を受けました。

夫々のイベントに対しては御協力いただきました会員の皆様ありがとうございました。



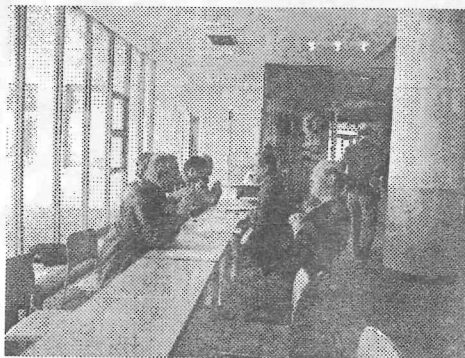
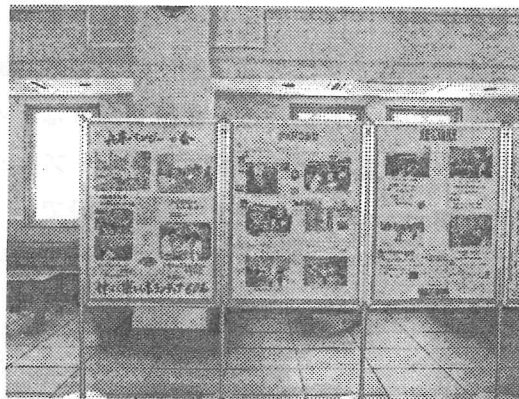
(記事 中島洋吉)

神戸市シルバーカレッジオープンキャンパス

11月5日(月)・6日(火)・21日(水)の3日間にわたって学校主催で行われました。

多くの方が来校され、学校の概要説明や学生・卒業生の活動状況を写したビデオ上映、卒業生として“わ”代表の話、授業・施設の見学、相談コーナーでの個別相談等でシルバーカレッジの良さを理解し、来春の入学の動機づけが出来て帰られたと思います。

このオープンカレッジで、1階ロビーにグループ“わ”の活動の紹介として、北区、兵庫区、須磨区、垂水区での活動を紹介したパネルを展示し、又、相談コーナーでは運営委員の人達が交替で出席して参加者に卒業生の立場から親切に相談に対応しました。



11月3日(文化の日)・しあわせの村において

長寿祭ウオークラリーで雨中のコーヒー売り

折角予定されていた長寿祭ウオークラリー、前日とは打って変わって早朝から雨が降っている。

7時過ぎに雨天決行という連絡を受けて出かけたコーヒー販売姐さん4人組。場所は馬事公苑観客席。テントは既に張られテーブルの設置も済み、客足如何と案じつつ愛情込めた手作りクッキー・ティーボトル・一杯百円のコーヒー等々……早速準備にかかる。

雨足は段々激しくなる。コーヒーは沸きあがったけれど人影未だ見えず、少々不安になりだした頃ようやく第一群が到着。落ち込みつつあった売り子達も気を取り直し威勢良く、「いらっしゃーい 雨の中お疲れさまデース…… 熱いコーヒーは如何ですかー 一杯百円デース。」持ち前の美声で呼びかけ。

「百円は安いナー まあ一杯頂いて、元気を出して行こうか」と応じてくれる人。中には「ナーンヤ金いるんかいナ……」と言い捨てて早足で先を急ぐ人…… 各人 各様。

ひと時経過して見ればテーブルの前に立ち並ぶ人たちが三々五々、2セットしかないコーヒーメーカーを駆使して沸かすコーヒーも追いつかない有様に嬉しい悲鳴…… 一団が行き過ぎしばらくすると又一団、どうやらこれは時差スタートをしているらしい、と気付いたのは暫くしてからのこと。斯くして12時半頃まで頑張った。

雨は降り止まず、寒さを堪えてのボランティア。少々身に厳しかったけれど、心楽しく過ごした一日でした。

(記事 乾 昌子)

文化部会

文化部会には、たくさんのボランティア小グループがあります。毎月、又は毎週定期的に一定の施設で活動を続けているグループもあれば、要請があればいろいろな施設イベント等で活動したり出演するグループもあります。

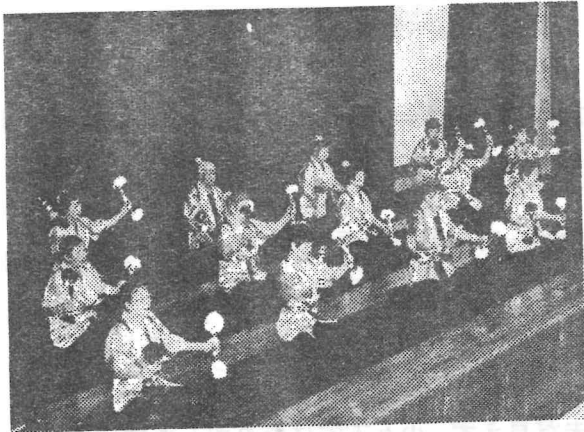
老人ホームや介護センター等の施設で、各グループが活動し、喜んでいただきます。してあげられることに私達は喜びを感じます。

幼稚園・小学校・水の科学館等で、七夕の笹かざりや、昔あそびを子供たちといっしょになってすることもあります。そんな時には、子供達から元気のパワーをもらい感謝します。

9月22日には、神戸市生涯学習支援センターオープン一周年記念の催しがありました。

グループ「わ」よりハワイアングループと銭太鼓グループが出演しました。常夏のムードたっぷりのハワイアンとフラダンス、威勢よくリズムに合わせ軽快な響きの銭太鼓は盛大な拍手を受けました。

(記事・宮本奈保子)



神戸市生涯学習支援センターオープン1周年記念

市民合同作品展

9月19日(水)～25日(火)の1週間
コミスタこうべ展示スペースにグループ活動紹介
パネル展示とシルバーカレッジのP.Rパネルを
掲示しました。



国際部会

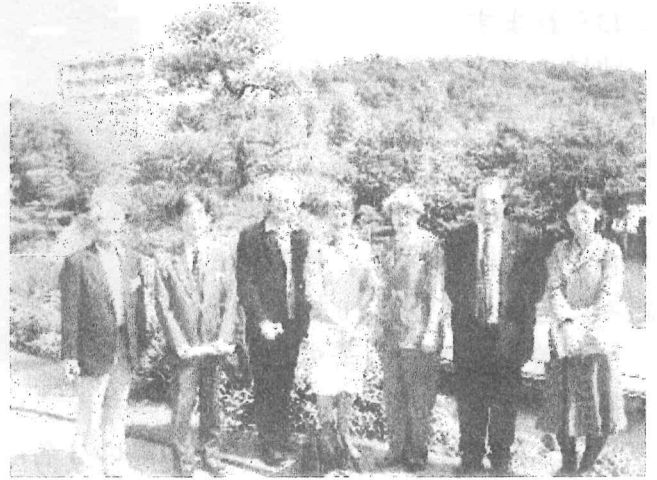
I 世界臓器移植者スポーツ大会出場選手のお世話

8月25日より7日間神戸市に49カ国1250人の選手、同伴家族が集まり、2年ごとに開催される再会と元気に運動が出来る喜びを各種の競技で表していました。当部会でお世話をしたのは5年前に腎臓移植をされたインド婦人で、陸上競技に参加した高校教師でした。彼女の参加種目は100m、走り幅跳び、3km競歩、砲丸投げでした。

II 西オーストラリア州政府の 福祉関係者4名が来村

兵庫県と姉妹提携を結び神戸に駐在員事務所のある当州政府が9月27日日本の高齢者福祉活動とその施設を見学のためにシルバーカレッジとリハビリ病院を訪れました。

当校では神田事務局長が概要説明を、ビデオで活動解説を当部会員が行い、国際コース3年生の授業を參觀しました。



III 心臓血管医療学会の国際会議にボランティア参加

10月10日より13日まで神戸国際展示場（ポートアイランド）で開催された国際会議の受付業務に当部会より延べ20名が参加しました。

日本（豊橋）、ドイツ、イタリアでの心臓血管手術を大形スクリーンに生中継で、処置の結果、造影剤が血管内を拡散して行く状況を拡大投影し、神戸の会場からその手術施行者と質疑応答していました。

IV NGO PHD 運動 20 周年記念事業の開催支援

平和・健康・人間開発を事業理念として国際交流をして20年になるPHD協会が当校で10月6、7日に記念事業をしました。当部会員は行事の企画、在校生グループ“ロビーの会”が会場設営、当日の受付、バザー売り子などの行事を支援しました。



V 世界閉鎖性海域環境保全会議にボランティア参加

11月19、20、21日にポートピアホテルで開催された国際会議の受付補助、ポスター会場管理、等に当部会より延べ30名が参加しました。

40ヶ国より約700人の参加者が講演で、ポスターで地域の汚染状況を訴えていました。部会員の一人はかつての赴任地国（NIGERIA）の方々と意気投合されたひとコマもありました。

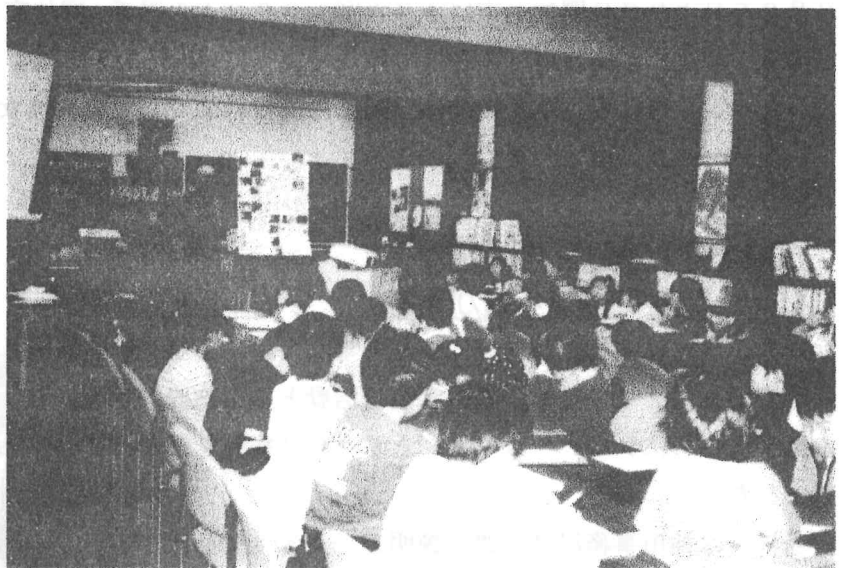
（記事 久保雅一）

垂水区 福田川流域の小学校で福田川の講話

最近の小学校では2002年度から導入される「総合的な学習の時間」の試みとして、地域の文化や環境についての学習に取り組んでおられます。

地域のことを子供たちに教えるのには、先生方にとって教科書は無く、また先生も地域の実態について子供達に教える程の知識の持ち合わせも無いまま、授業の取り組みに苦勞して居られます。

このような先生方の苦勞に少しでも役立てばと、



(11月17日・名谷小学校での一コマ)

私達(生環Ⅲ期)中山・中田・中島の3名は生活環境コース3年生の時に調査して得た知識を基に、福田川流域の小学校に招かれて福田川のことや環境について、子供達と一緒に勉強をしています。

近頃、子供たちの理科離れが心配されていますが、子供たちに川や環境の話をしてみて感じることは、子供たちの多くは生来理科好きで、自然や生き物、自分の身の周りの生活環境について十分に興味を持っています。その芽を摘んでいるのは私達大人なのかも知れないと実感しています。

その子供たちが、科学に十分な興味を持ちそれを伸ばす手伝いをするのが我々高齢者の責任だと思っ、学校から声が掛かったら喜んで訪問して子供たちと一緒に勉強をしています。

今年5月22日と7月4日につつじが丘小学校、11月15日と17日に名谷小学校を訪れ子供たちに話をしました。次は11月21日と26日に福田小学校から声が掛かって訪問することになっています。

(記事 中島洋吉)



このような福田川で遊びたいですね

いきがい部会

『第四回ローンボウルズ大会』開催される

- ※ 実施日及び開催場所 平成13年11月10日(土) しあわせの村ローンボウルズ場
- ※ 参加者及び競技方法 36名(18チーム)
 - ① ペアーズ(1チーム2名 1名4球投球)
 - ② 1試合 4エンド制
- ※ 開 会及び競技説明 午前10時00分～午後3時20分
- ※ 大会挨拶
 - ・ グループ"わ" いきがい部会部長 垂井 隆
 - ・ SC生涯スポーツ 松本 嘉文
- ※ 右記方々が入賞されました。
 - 優勝 藤井 員幸 中川 正俊
 - 準優勝 和田 正子 松本 嘉文
 - 第3位 門倉多都子 平田 潤二

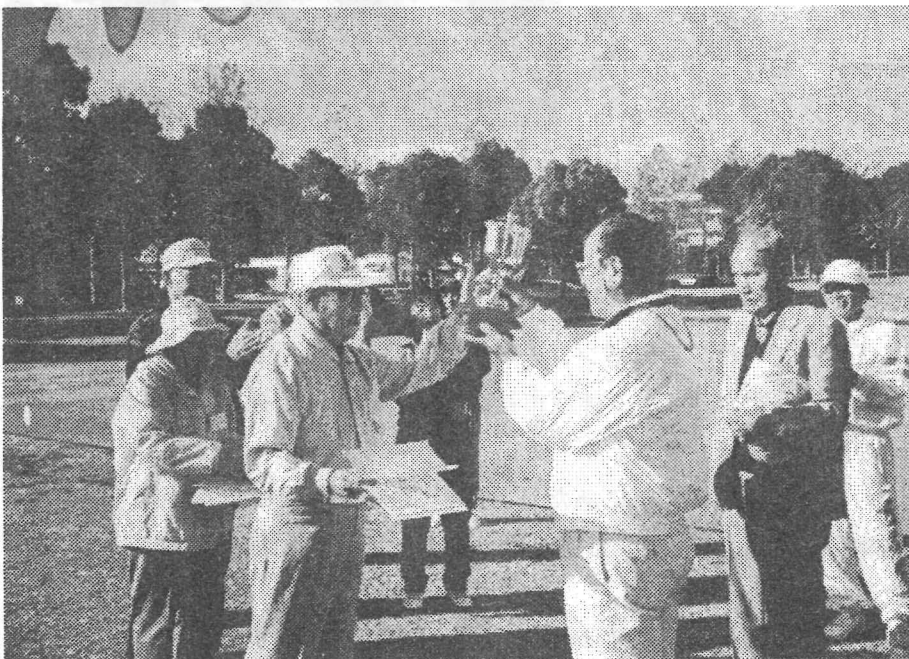
その他全員に参加賞・飛び賞 や 入門書「What's Bowls」が進呈されました。

グループ"わ"主催でSC生涯スポーツクラブとの共催で行われた「第四回ローンボウルズ大会」の当日は早朝から寒い上に風雨が強く、降水確率も40%を超え実行が心配されましたが、参加者の意欲が強く、天候の方が負けた様にその後快晴となり、30分遅れで開始をする事が出来ました。

天候不順の為10名程度の欠席がありましたが、終始全員が和気あいあいと声を掛け合い笑いの連続で、快い汗をかく事が出来 ふれあいを求める仲間たちを多く作る事が出来たと思います。

次回にはシルバーカレッジのOBや在校生の他にも各地域の高齢者にもっと多く参加してもらい、週に1度は身体を動かすことをモットーに一層のふれあいの場を深め、生きがいを求める有意義な大会にして行きたいと思っております。

(記事 垂井 隆)

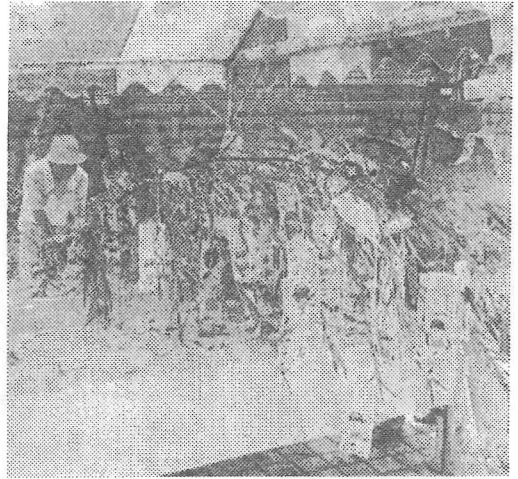


表彰式の模様

地域活動

長田地区の活動紹介

長田区では「長田たなばたまつり実行委員会」主催の恒例の“七夕祭り”が、8月5日（日）に長田区役所前の区民広場で催された。私達グループ“わ”の会員にも、長田ボランティアセンターからイベントの手伝い要請があり、8月3日は寄贈された竹笹に区内の小学生や幼稚園児より持ち込まれた短冊や折り紙などの飾り付けを行った。本番の5日は13時より会場設営に入り、15時開演間もなく地区の住民が家族連れで集ま



り始め、神戸市消防音楽隊の演奏やマジック・民族舞踊などいろいろなショウが催され、私達は児童の『プラバン細工』（プラスチックフィルムに絵を描き、加熱してペンダント）作りの遊び相手・後片付けをして、猛暑の中の楽しい行事は18時無事に終了した。

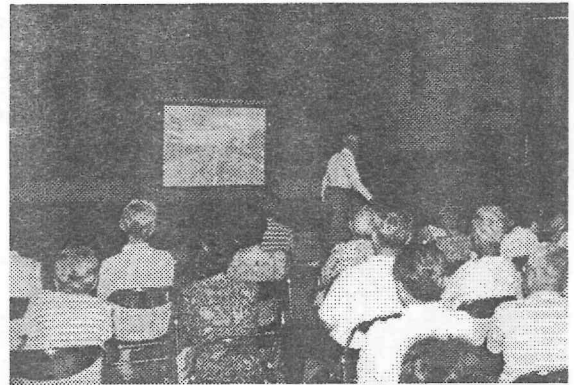


兵庫部会・パンジーの会

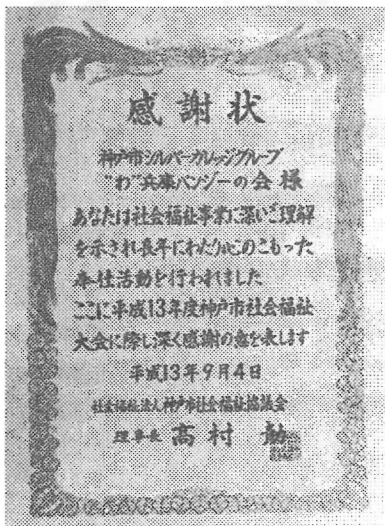
シミュレーションによる体験交通安全教室

高齢者の為のシミュレーション交通安全教室が8月10日（金）県警察本部、兵庫警察署、兵庫区役所主催により兵庫公会堂で開かれました。

高齢者社会の到来とともに高齢者の交通事故が年々増加傾向にある今日、その中でも歩行中における事故の発生が過半数を占めていると言われる。パンジーの会からの参加者30名余を含め、約50名の参加を得て、全国で5台しかないと言う100インチ映像スクリーンを駆使し、実体験を通じてとても判り易く且つ強い認識を得る事のできた講習会でした。



（記事・江本親治）



グループ“わ”兵庫パンジーの会は去る9月4日神戸市社会福祉大会（於神戸文化ホール）で神戸市社会福祉協議会（市社協）理事長より奉仕活動の部で感謝状を受賞しました。

ちょうど発足5周年にあたり、福祉と親睦を両輪として会員一同の尽力に感謝しながら、楽しく、力強くボランティア活動を進めてゆくべきと期する次第です。

上記の通り報告いたします。

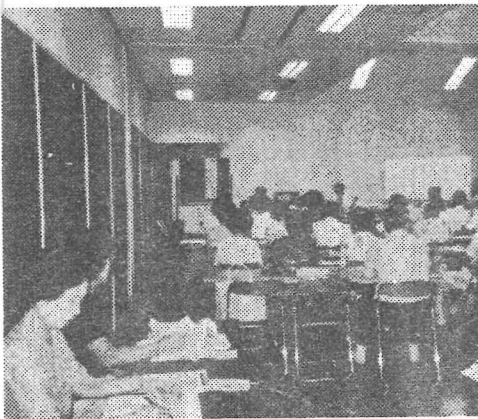
兵庫パンジーの会 会長 三島重春

垂水地区の活動紹介

連日続く酷暑の中・8月6日を選び《食生活の安全確保》を願って、時節柄・〔輸入食品と安心な生活〕・を主題として、この季節・家庭での衛生確保・食中毒予防の三原則なども含めて身近な課題の研修講演会を垂水区千代ヶ丘地域福祉センターで開催した。

神戸市市民局が主管する“出前トーク”の制度に則り、市広報相談部広聴課に申し入れました結果、最も適切な講師として現役職員、垂水区保険部衛生課長・木股昌行氏を御派遣頂きました。

今回の研修会は、当垂水会が会場場所等に日頃から数々の便宜を頂戴しております処の「千代ヶ丘ふれ協」との共催で行いました。地域の婦人会を含む23名の参加もあり、会場は全収容70名で、満席オーバーを心配するほどの盛況でありました。



講話の概要

1、輸入食品の現状

① 食料自給率 40% (輸入食品 60%)

② 安全課題

・大腸菌・O-157・狂牛病・残留抗菌物質

・残留農薬・添加物・遺伝子組替え食品

③ 食品規制の国際基準 FAO/WHO 合同食品規格委員会

2、輸入食品の監視

① 国の監視・輸入時 (全国31ヶ所の検疫所)

② 神戸市 (地方自治体) の監視

(区保健部)

スーパー・市場・商店街

(食品衛生検査所)

中央卸市場

(区保健部・市保健所) 製造所・加工所

3、輸入食品の状況

① 食品の審査内容

② 検査・違反事例

4、安全な食品をまもる対策

① 食中毒予防対策・ 予防の三原則

・清潔、時間と温度の管理、しっかり加熱

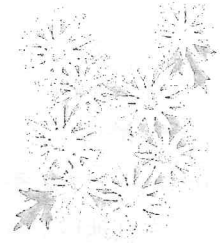
② 家庭での対策・

・旬のものをバランスよく食べる

③ ボランティアによる給食サービスの衛生確保



お知らせ



大募集 !! ホスピス病棟に花を !!

ホスピス病棟のある病院 社会保険神戸中央病院・アドベントリスト病院

ホスピス病棟に入院されている方はどうしても減入りがちです。

その病棟のサロン等に花を飾りひと時の心の安らぎを得ていただきたいとの思い。

手作りのささやかな一鉢を、豪華な花はいりません。この様な活動が一部始動しています。

みどりの好きな方・ホスピスを考える方・やってみようと思われる方・参加をお待ちしています。

手作りの花のほうがかっこよく飾られるようです。病棟に飾りに行く人・花の供給だけの人・メンバーは多いほど活発化すると期待をしています。介護の作業はありません、地区・部会の枠を越えてご参加下さい。

問合せ：グループ"わ"事務局 743-8101

入江 592-2787

田波 593-9146

ガイドボランティアのご協力者を募集しています。

要 請 先 神戸市・神戸港振興協会

勤務 場所 中突堤かもめりあ (港内・観光船発着場所)

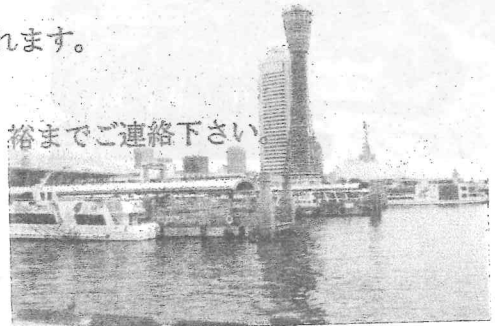
// 内容 同案内所にて観光・交通・施設の問い合わせ対応

// 日時 土曜日・日曜日・祝日の午前10時～午後4時

// 手当 1日・1000円 (交通費・食費の補助として) 支給されます。

そ の 他 月一回位のローテーションを考えています。

12月末日迄にTEL 801-0400福祉一期・佐野 裕までご連絡下さい



パピーウオーカーのお世話役を募集しています。

パピーウオーカーとは盲導犬の候補犬です。

“生後6～8週齢の仔犬を1歳”までの約10ヶ月ご家庭で愛情豊かに、人間に対する親しみと信頼感を持つように育てて頂きたいのです。

○ お願いをするにあたって

1、兵庫県盲導犬協会の指導を順守していただける方

2、犬を室内で飼えるご家庭

3、1日1時間くらい外に犬を連れ出し、色々な環境での経験をさせて頂けるご方

4、飼育に関する費用を負担して頂ける方

5、常に誰かがご家庭に居られ、仔犬の世話が出来る方

6、家族全員がパピーウオーカーをすることを同意しているご家庭

○ 申込み・お問い合わせはなるべく FAX でお願ひします。



社団法人 兵庫県盲導犬協会 神戸総合訓練センター

FAX (078) 995-3483

TEL (078) 995-3481